

竹中育英会奨学生願書 (留学生)

ふりがな		男 ・ 女	大学・大学院		写真貼付 (4×4.5cm) ※本人単身胸から上		
氏名			学部・課程				
			学科・研究科				
生年月日	西暦 年 月 日 (満 才)	専攻					
本籍地	※都道府県名のみ						
ふりがな							
現住所	(〒 -)		電話 携帯		自宅 ・ 自宅外		
	E-mail @		携帯 mail @				
ふりがな							
家族住所	(〒 -)		電話				
学 歴 ・ 職 歴 等 (高等学校入学以降)							
	高等学校	西暦	年	月入学	～ 西暦	年	月卒業
	大 学	西暦	年	月入学	～ 西暦	年	月卒業
	大 学 院	西暦	年	月入学	～ 西暦	年	月卒業
		西暦	年	月	～ 西暦	年	月
希望留学先 (第二希望まで)							
第一希望	大学・課程・専攻						
	大学所在国・地域						
	専攻分野						
	研究テーマ						
	留学期間						
	求められる語学力						
第二希望	大学・課程・専攻						
	大学所在国・地域						
	専攻分野						
	研究テーマ						
	留学期間						
	求められる語学力						
語 学 力	TOEFL PBT	iBT	その他				

■今まで大学（大学院）で学んできたこと

■今後留学により研究したいと考えているテーマ・内容・計画

■将来の人生目標・進路

■発表の実績について

(1) 論文発表

・テーマ ・共同執筆の場合全執筆者名 ・掲載紙 (外国誌の場合は国名も) ・発表時期

(2) 学会発表

・テーマ ・学会名・開催地 ・発表の形式 (口頭、ポスター、パネル等) ・発表時期

■知的所有権の申請・取得の実績

・申請内容 ・申請中または既取得の別 ・申請時期または取得時期

◆ 家族欄		(※注1 主たる家計支持者に○印 父母共働きの場合は両方に○印の事) (※注2 本人と別居者に×印を記入の事)					
家計支持者	同居別居	続柄	氏名	年齢	職業・勤務先 / 在学学校・学年	勤続年数	年収(税込)
		父				年	千円
		母				年	千円
		本人					
父または母 死別 (年 月) ・ 離別 (年 月)							
父または母・その他の親族(続柄)が障害者等の場合 その年月 (年 月)							

◆ 家計収入状況		(※注1 ①～⑥ 該当箇所記入の事) (※注2 給与所得者は源泉徴収票の写しを、その他の場合は確定申告書の写しを添付の事)					
① 給与所得者 (税込年収)		② 商・工業 従事者		③ 農・林・水産業 従事者			
千円		収入・売上金額合計	千円	収入・売上金額合計	千円		
		所得金額(税込)	千円	所得金額(税込)	千円		
④ 自由業 ()		⑤ その他 ()		⑥ 臨時所得			
収入・売上金額合計		千円	収入・売上金額合計	千円	退職金・保険金・資産譲渡・山林所得		
所得金額(税込)		千円	所得金額(税込)	千円	その他 ()		千円

◆ 資産状況			
預貯金	千円	有価証券	千円
農地	ha.	山林	ha
		宅地	m ²
		家屋	m ²

◆ 志望者の留学先での1年間の費用について (※注 収入合計 = 支出合計 となるように記入の事)							
収入				支出			
親族から	千円	大学納付金	千円	雑費	千円		
本会以外の奨学金 ()	千円	住居費	千円	その他 ()	千円		
アルバイト ()	千円	生活費	千円	()	千円		
定職 ()	千円	渡航費	千円	()	千円		
その他 ()	千円	その他学費	千円				
収入合計	千円	教養娯楽費	千円	支出合計	千円		
		保険費	千円				

平成 年 月 日

公益財団法人竹中育英会理事長 殿

上記の通り記載事項に相違ありません。貴法人奨学金の給付を受けたく申請致します。

本人氏名 _____ 印 _____

推 薦 書

氏 名	大学	学科	第	学年
	大学大学院 研究科	課程 専攻	第	学年

■研究について

■人物について

(推薦所見記入者： 役 職 _____ 氏 名 _____ 印 _____)

上記の者は人物・学術ともに優秀・身体強健であって、且つ学資の支弁が困難でありますので、貴会の奨学生として適當の者と認め推薦致します。

平成 年 月 日

大学長

職印

公益財団法人 竹中育英会理事長 殿

※当推薦書は、指導担当または本人をよく知る先生から、できるだけ具体的かつ詳細に書いていただいで下さい。
複数枚にわたっても、あるいは別紙でもかまいません。